

第27回 NPO法人口から食べる幸せを守る会

摂食嚥下実技セミナーin 湯沢

開催報告

会期:平成28年4月23日(土)、24日(日)

会場:湯沢雄勝広域交流センター

主催:NPO 法人 口から食べる幸せを守る会®
NPO 法人 由利本荘にかほ市民が健康を守る会
医療法人せいとく会 社会福祉法人かむろ
秋田食介護研究会

後援:株式会社クリニコ 日清オイリオグループ株式会社 株式会社大塚製薬工場 ラックヘルスケア株式会社
(福祉用具)株式会社エヌティコーポレーション介護プラザすずらん 株式会社かんきょう横手支店 株式会社ダスキンよ
ねや雄平店ダスキンヘルスレント横手ステーション(敬称略)

受講者:30名

ボランティアスタッフ:10名

開催目的

- 1)口から食べるための口腔ケア・間接訓練について、スキルアップが図れる。
- 2)早期経口摂取開始できるためのポジショニング・シーティング技術のスキルアップが図れる。
- 3)安全で効率的な、自立を目指した食事介助技術のスキルアップが図れる。
- 4)再受講生には認知症や重度嚥下障害の方に対する食事介助技術のスキルアップを図ることを目的とする。

アドバイザー一覧 (敬称略)氏名	所属	職種(摂食嚥下に関する資格)
竹市 美加	NPO法人口から食べる幸せを守る会® 副理事長 ナチュラルスマイル西宮北口歯科	摂食・嚥下障害看護認定看護師 KTSM実技認定者
大石 朋子	元神奈川県立保健福祉大学	看護師(元大学教員) KTSM実技認定者
谷合 久憲	JA秋田厚生連 由利組総合病院	医師 糖代謝内科 KTSM実技認定者
小菅 一弘	ジュネスデンタルクリニック	歯科医師
佐々木 美代子	宮城県立循環器・呼吸器病センター	看護師
菅 康德	医療法人せいとく会 菅医院	医師 脳神経外科
高橋 瑞保	山形県立中央病院	管理栄養士 NST専門療法士
前田 有紀子	JA秋田厚生連 雄勝中央病院	摂食・嚥下障害看護認定看護師
山中 恒明	田中歯科医院	歯科医師

講義



今回は
1日目に講義、2日目に演習と
2日間かけての実技セミナーで
した。



夕方からの講義
仕事あと駆けつけてこられた方
も熱心に聞いていらっしやいま
した。



演習

ポジショニング



足底の安定は大切ですよね。

口腔ケア



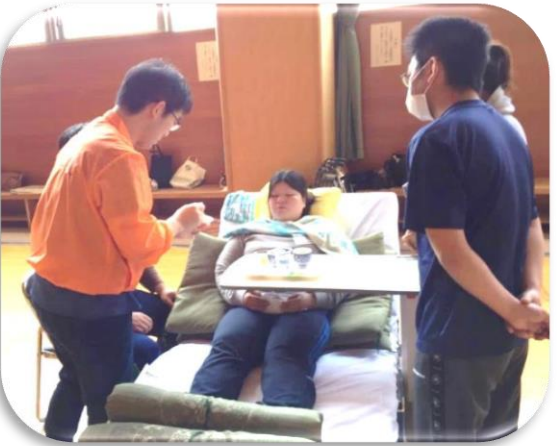
口の中をよく観察して、
おいしく感じる
きれいな口をつくれます。



食事介助



慣れない左手を使っでのスプーン操作も頑張りました。



受講生もアドバイザーも一生懸命。
それは技術を職場に持ち帰り、
おいしく安全に
食事を介助できるようになるため。

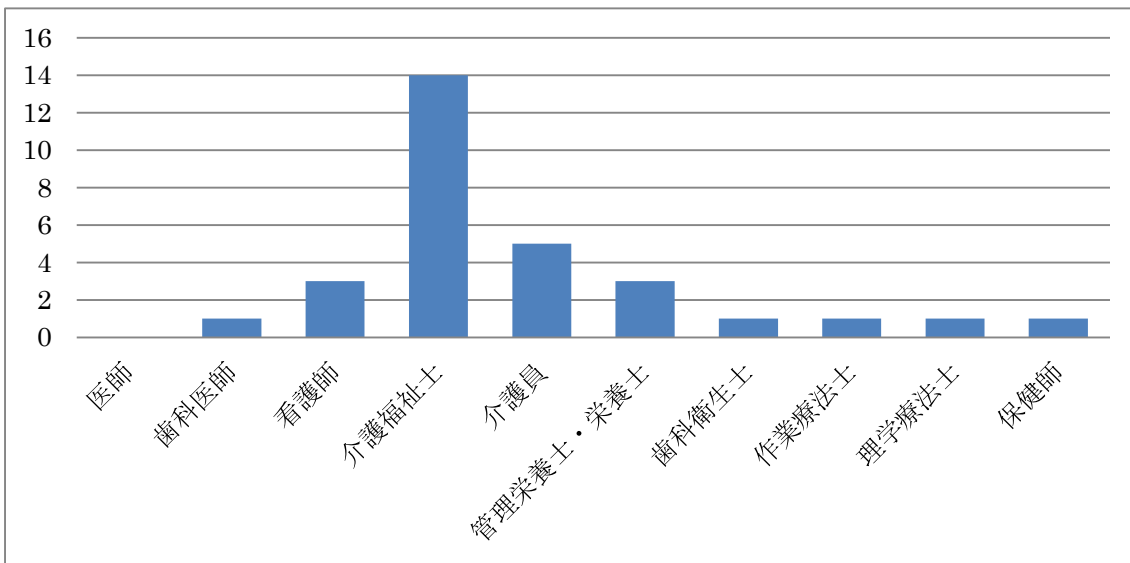


日常の食事介助で、一番メジャーな車いす座位での食事介助
アンケートで全員が「とても有意義だった」と感じられた、大人気の演習
皆さん、明日からの業務にすぐに持ち帰れると目をキラキラさせていらっしゃいました。

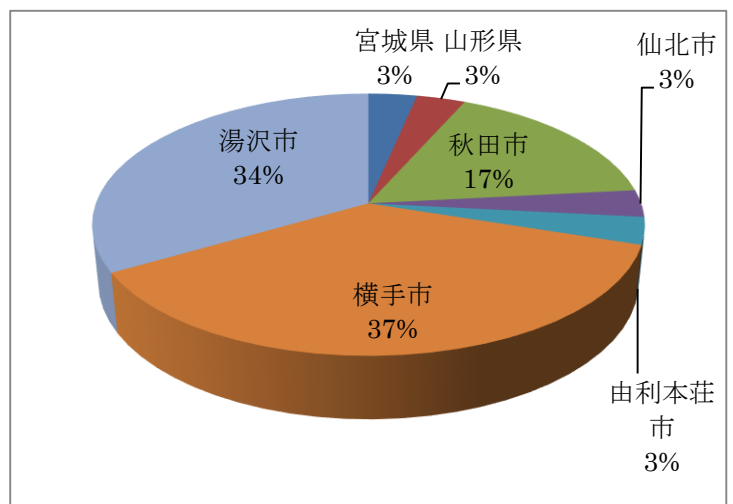
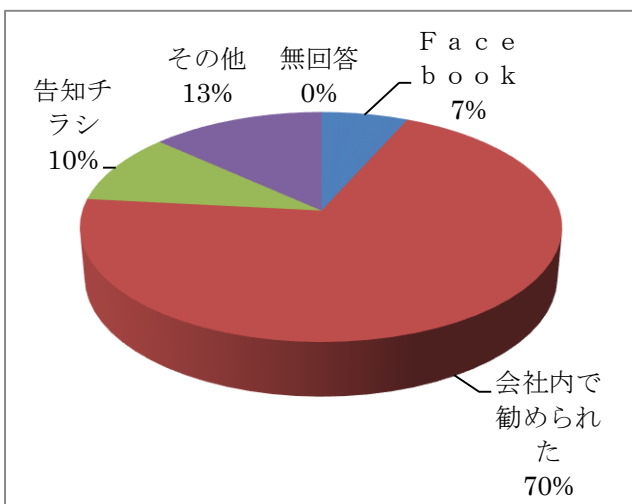


アンケート集計結果 (受講生 30名 アンケート回収率 100%)

Q1 あなたの職種を教えてください。

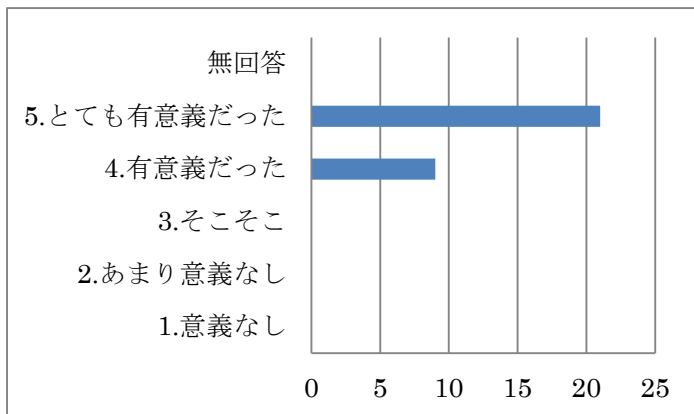


Q2 今回のセミナーをどこで知りましたか？ 参加者の勤務先

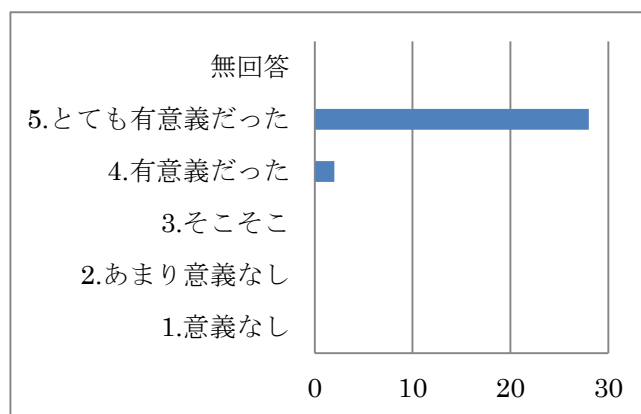


Q3 本セミナーの内容は有意義でしたか？

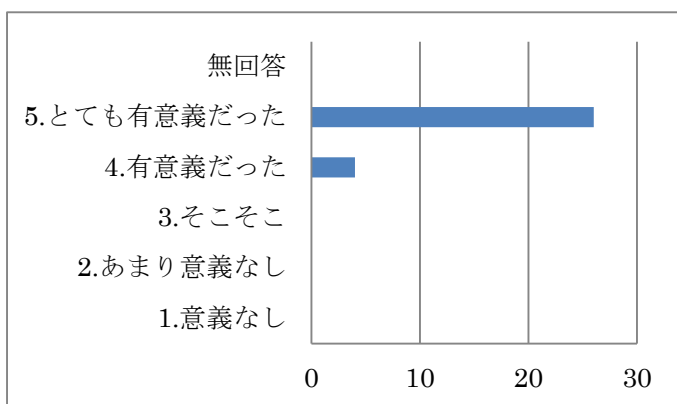
全体講義



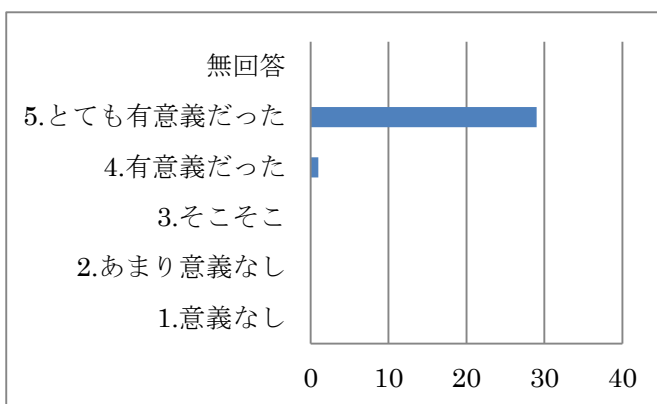
演習 1



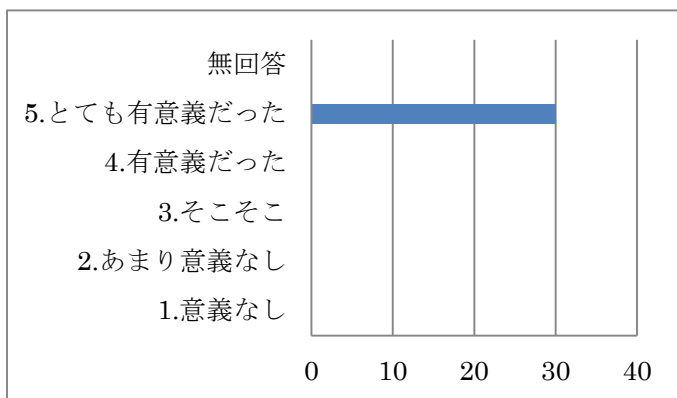
演習 2



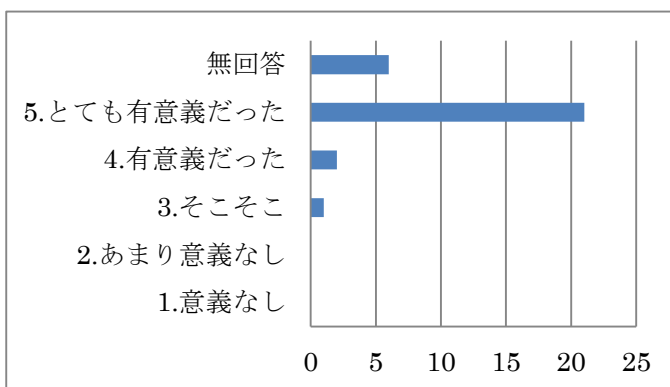
演習 3



演習 4



まとめ講義



参加して下さった方々の感想・ご意見

- 🍀 押さえるべきポイントを学ぶことができました。また、体感することを通してより対象者の方に寄り添った関わりをしたいと思います。
- 🍀 少人数ずつのグループでみんなが利用者役も介助者役もできてよかったです。それぞれの立場での見方や感じ方を体験できました。先生方も質問に快くたくさん答えてくれ勉強になりました。
- 🍀 体が不自由になられた方々が、食事を楽しめる様なテクニック、工夫の仕方などが学べてよかったです。

- ✿ 食べる前の準備や、肘が伸びていたりすることで首の筋肉が緊張するなどいろいろなことが勉強になった。
- ✿ 竹市先生から直接ご指導いただき、うれしかったです。自分に足りないことがたくさんあったので消化できるように努めます。
- ✿ なるほどと思う点や相手の立場や目線での介助をする視点がとても新鮮でした。学生のころにお互い介助をしあってから、やる機会がなかったので体験してみることの大切さが分かりました。
- ✿ 実際に体験することでどれだけストレスのある体勢や介助を行っていたかよくわかり、楽にしてあげる方法を学ぶことができました。
- ✿ 自分の支援を改善していきたいと感じました。ぜひ施設で実践していきたいです。
- ✿ もっと深く知識や技術を身に付け、普段の生活で活かせたらいいと思いました。
- ✿ 食事介助も口腔ケアも自分の技術はまだまだだと感じました。今後も自分のスキルが上がるようにしていきたいです。今回学んだことを施設でも実施していきたいと思いました。
- ✿ 在宅で過ごされている方を思い浮かべ本日の研修に参加しています。現在の状況を見直し、改善できたらと思っています。
- ✿ 介助される側、介助する側の大変さを理解できた。
- ✿ 新しい発見、自分で体験し利用者の気持ちを理解した。
- ✿ 再度確認することができました。
- ✿ 実際に介助を受けることができ、とても良い経験だった。
- ✿ 実際に介助される側の視点で学べてよかった
- ✿ 5をつけたものは、自分が介護、被介護両方の立場を体験で来たから。もっと時間的に余裕があればよかった。
- ✿ 普段疑問に思っていたこと、援助の上で曖昧だったことが根拠に基づいて理解でき、とても有意義だった。
- ✿ 今まで行ってきた事の再確認、見直しができた。また、自分が体験することでポジショニングを実感し安楽な姿勢が大事であること、食べる意欲につながると思っている。
- ✿ 普段何気なく自己流でやっていることが確かなことであったり、ちょっと違ったりしたことがわかりました。実際に演習を行え、体験出来たことは貴重なこととなりました。
- ✿ 納得できるものがたくさんあった
- ✿ 演習は非常に有意義です。可能であればアセスメントの実際の手順が知れたら幸いです。
- ✿ 腰の痛みにより食事摂取が苦勞されている方がいらしたら、どのような介入がありますか。
- ✿ 重度認知症や重度嚥下障害の人の食事介助を教えてください
- ✿ 今日のセミナーのような介助で食事ができる方々はきっと幸せになれる、幸せだと感じる事ができるのではと思いました。
- ✿ 気をつけてみるべき所、注意点を知ることができ、本当によかったです。
- ✿ 仲間を作って口から食べる幸せに向かっていきたいと思えます。
- ✿ また参加させてください
- ✿ 施設の利用者様の顔を思い浮かべながらどうしたらいいのか考えながらの受講でした。自分の場合はスキルアップより同じ考えを持てる仲間作りが先かなとも思いますが、今後もセミナーに参加させていただきたいと思えます。
- ✿ なるほどな、と素直に聞くことができた。今日学んだことを職場に持ち帰り、共有の知識にしたいと思う。いい機会を与えてくださいありがとうございました。

✿ ここで実践したことを他職員とも協力したいと思う。

今回のセミナーは、地元湯沢・横手の介護士さんを中心に、多職種の広い地域の方のご参加をいただきました。全員が介護される側・する側を体験し、それぞれいろんなことを感じて学んで、何かを持ち帰っていただきたいという思いで二日間にわたる余裕を持った予定を組みました。それでも技術を学びたい・習得したいという思いの強い受講者の方が多く、演習時間がやや延長してしまうこともありました。アンケート結果からは、職場で勧められて自発的でない参加であった方が多かったにもかかわらず、有意義な研修時間を過ごされたことがうかがえます。きっと、目の前の方に今回の研修を思い出しながら援助していらっしゃると思います。また、ご要望もいくつかいただきましたので、今後の研修計画に役立てていく予定です。ご参加いただきました受講生・講師陣・後援して下さったスポンサーの方々・研修を執行させるためにご協力いただいた方々、ありがとうございました。

ご参加いただいた皆様

ありがとうございました！

